

Smile インタビュー!
Woman!
この人の仕事のかたち
どこか驚いてみえる「仕事」をしているあの人にズームアップ。



Shion kunisue

情熱とパワーのフラメンコで 元気を分かち合いたい

「フラメンコ」——習い事などでボビリーになつて久しい。しかし発祥地と言われるスペインに次いでフラメンコ人口世界第二位が日本であることは余り知られていない。「大変嬉しいことです、ここまで日本に根付くとは想像していませんでした」と話すのはフラメンコダンサーの国末しをさん。日本でフラメンコが成長してきた様子を目の当たりにしてきた人の言葉に重みを感じる。

● エネルギッシュな踊りが魅力

「生のフラメンコを見た夜は「睡もできませんでした」と出合いの瞬間を振り返る。その時の衝撃が彼女をフラメンコの道へと導いた。小松原庸子氏へ弟子入りした後の日々は過酷であつたが投げ出すことも、後悔することもなかった。「フラメンコが好きで好きでたまらなかつたんです」——感情をストレートに表現する、人間性が踊りに滲み出る、何よりエネルギッシュであること、全てが彼女を踊りの虜にした。「歌、ギター、踊り」が戦いながら調和し、三位一体となる。そこに他の踊りにはないエネルギーが生まれる」とフラメンコの魅力を熱く語る。

● 生徒の成長に幸せを感じて

現在はプロダンサーと教室（岡山市北区京橋町）での指導者という二面をもち活動している。「ダンサーとして一人前になるまではがむしやでした。今は指導者としての楽しみもあり、穏やかで充実しています」——昔から指導することが好きだったこと

国末しをさん
フルタイム
国末しをさん 池上源太郎フラメンコスタジオ

国末しをさん

もあり、フラメンコ教室を開くことが夢だった。その夢が叶い、生徒の成長を間近に見る幸がでる幸せを感じている。「フラメンコ

● フラメンコで人々に元気を

教室の発表会を定期的に開催したり、ライブ、イベントの出演を精力的に行っている国末さん。「まだまわらぬフラメンコを岡山に広めていきます。フラメンコで一人でも多くの方を元気にしたいです」とこれから

子育て、家事、指導者、ダンサーという様々な役割を、彼女が強く、美しい「フラメンコ」の人生が子どもを持つことにより「転身した。親になるのもいいものですね」——子どもの成長、生徒の成長を温かく見守ることで彼女自身も成長しているのだらう。これからは夫の協力を合せて子育て、家事、教室運営も行っていく。